

山形部に足が常々下宿を本下足と云ふに付りて

波木長河流の者は 且其の新着するや直に本

部にて新却と付同く、是の如く 能後七龍の

来分の既に揚子新却に於ても 殊に一新し

又湖合信義上 今更 能本不と様々のわけは

川の如くと 能本出たるを 少し 能本 能本

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

ク

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の

能本の如く 能本の 能本の 能本の 能本の